環境仕様

車両仕様	駆動方式	2WD					4WD				
	類別	ブラボー	G	M	E		ブラボー	G	M	E	
		CVT			4A/T	5M/T	CVT			4A/T	5M/T
	車名・型式	三菱・3BD-DS17V	三菱・5BD-DS17V			三菱・3BD-DS17V	三菱・3BD-DS17V	三菱・5BD-DS17V			三菱・3BD-DS17V
		LVDE	LVBEH	LVAEL	LVADV	LVAFV	LVDT	LVBTH	LVATL	LVASV	LVAUV
	エンジン型式	R06A(インタークーラー付ターボチャージャー)	R06A				R06A(インタークーラー付ターボチャージャー)	R06A			
	総排気量 (L)	0.658									
排出ガス	適合規制または適合基準	平成30年排出ガス規制適合	平成30年基準排出ガス50%低減レベル			平成30年排出ガス規制適合		平成30年基準排出ガス50%低減レベル			平成30年排出ガス規制適合
	規制値または基準値(WLTCモード走行)※1※2 NOx(g/km)	0.05	0.025			0.05		0.025			0.05
	NMHC(g/km)	0.10	0.05			0.10		0.05			0.10
	CO(g/km)	4.02									
主要燃費向上対策		可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、電子制御式燃料噴射、自動無段変速機(CVT)、アイドリングストップ装置(CVT、4A/T)									
燃料消費率 JC08モード	燃費(国土交通省審査値)※1 (km/L)	20.7	22.1		19.8	20.5	19.8	21.1		19.2	20.0
	CO_2排出量(燃費換算) (g/km)	112	105		117	113	117	110		121	116
燃料消費率 WLTCモード	燃費(国土交通省審査値)※1※2 WLTCモード (km/L)	15.1	16.4		14.6	17.2	15.1	16.4		14.6	16.9
	市街地モード(WLTC-L) (km/L)	12.9	15.1		12.8	15.1	12.9	15.1		12.8	15.1
	郊外モード(WLTC-M) (km/L)	16.3	17.3		15.0	18.1	16.3	17.3		15.0	17.9
	高速道路モード(WLTC-H) (km/L)	15.4	16.5		15.2	17.7	15.4	16.5		15.2	17.1
	CO_2排出量(燃費換算) (g/km)	154	142		159	135	154	142		159	137
参考 2022年度燃費基準		105% 達成			達成		105% 達成			達成	
温室効果ガス	HFC-134a※3[GWP値:1430]※4 エアコン冷媒の使用量(g)	340									
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値※5以下)									
車外騒音	適合規制	平成28年規制適合(N1A3G)			平成28年規制適合(N1A2G)		平成28年規制適合(N1A3G)			平成28年規制適合(N1A2G)	
	加速走行騒音(適合規制値) (dB)	69			71		69			71	
環境負荷物質削減	鉛※6	自工会2006年目標達成(1996年時点の1/10以下)									
	水銀※7	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)									
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)									
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)									
環境負荷物質使用状況等	鉛	電子基板・電気部品のハンダ、圧電素子等(PZTセンサー)に使用									
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品	ドアトリム、ステップガーニッシュ、フロント・リヤバンパー等に熱可塑性樹脂を使用									
	樹脂・ゴム部品への材料表示	有り									
	リサイクル材の使用	エンジンスプラッシュカバー、スペアタイヤキャリアキャップ									
グリーン購入法		−	適合			−		適合			−

※1:燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象・渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
※2:WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定したモードです。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定したモードです。高速道路モード:高速道路等での走行を想定したモードです。※3:この冷媒は大気放出の禁止、廃棄時の回収が必要です。※4:GWP=Global Warming Potential(地球温暖化係数)フロン法において、カーエアコン冷媒は、2029年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。※5:厚生労働省が定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。※6:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) ※7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

(c) Mitsubishi Motors Corporation. All rights reserved.